

# 2021年3月期第3四半期 決算説明会

住

Infrastructure

2021年1月29日  
株式会社トプコン  
取締役兼上席執行役員  
CFO 財務本部長  
秋山 治彦

医

Healthcare

食

Agriculture



会社紹介  
ビデオ

# 2021年3月期第3四半期 決算説明会

I. 2021年3月期第3四半期 決算報告

II. 2021年3月期 通期見通し

III. トピック

IV. まとめ

V. 参考資料

# I. 2021年3月期第3四半期 決算報告

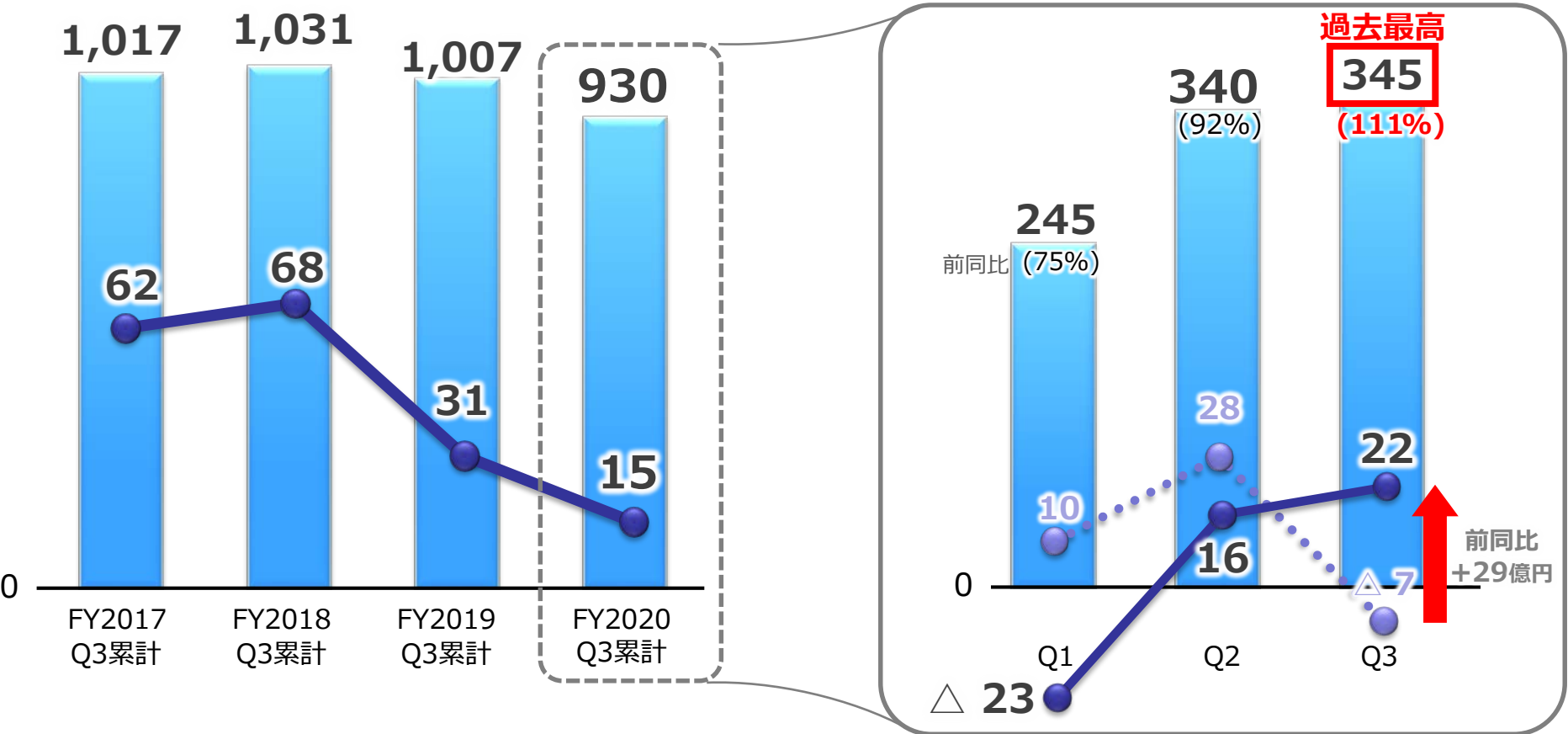
## I-1. 2021年3月期第3四半期 決算報告

## I-2. 事業別の状況

# FY2020 Q3累計決算概要

- Q3累計：減収減益も黒字浮上
- Q3単独：コロナと共生し回復の勢い強まる

四半期別ブレイクダウン



(単位：億円) ■ 売上高 ● 営業利益 ● 前年営業利益

# FY2020 Q3累計実績

## ■ Q3単独で過去最高売上、黒字拡大

(単位：百万円)

	FY2019 Q3累計 実績	FY2020				前年同期比
		実績			累計	
		Q1	Q2	Q3		
売上高	100,724	24,493	33,971	34,526	92,991	△7,733 (△8%)
売上総利益 (売上総利率)	53,293 (52.9%)	11,680 (47.7%)	16,708 (49.2%)	17,287 (50.1%)	45,676 (49.1%)	△7,617 (△14%)
販管費	50,230	14,003	15,154	15,062	44,221	△6,009
営業利益 (営業利益率)	3,062 (3.0%)	△2,322 (△9.5%)	1,554 (4.6%)	2,224 (6.4%)	1,455 (1.6%)	△1,607 (△52%)
営業外損益	△1,291	△721	△308	△365	△1,394	△103
経常利益	1,771	△3,043	1,245	1,858	60	△1,711
特別損益	△415	△31	△130	△59	△221	194
税引前利益	1,355	△3,074	1,114	1,799	△160	△1,515
純利益	254	△2,482	444	714	△1,322	△1,576
為替 換算レート (期中平均)	USD 109.10 円	USD 107.74 円	USD 105.88 円	USD 104.45 円	USD 105.87 円	USD △3.23 円
	EUR 121.46 円	EUR 118.94 円	EUR 123.71 円	EUR 124.41 円	EUR 122.30 円	EUR +0.84 円

# FY2020 Q3累計事業別実績

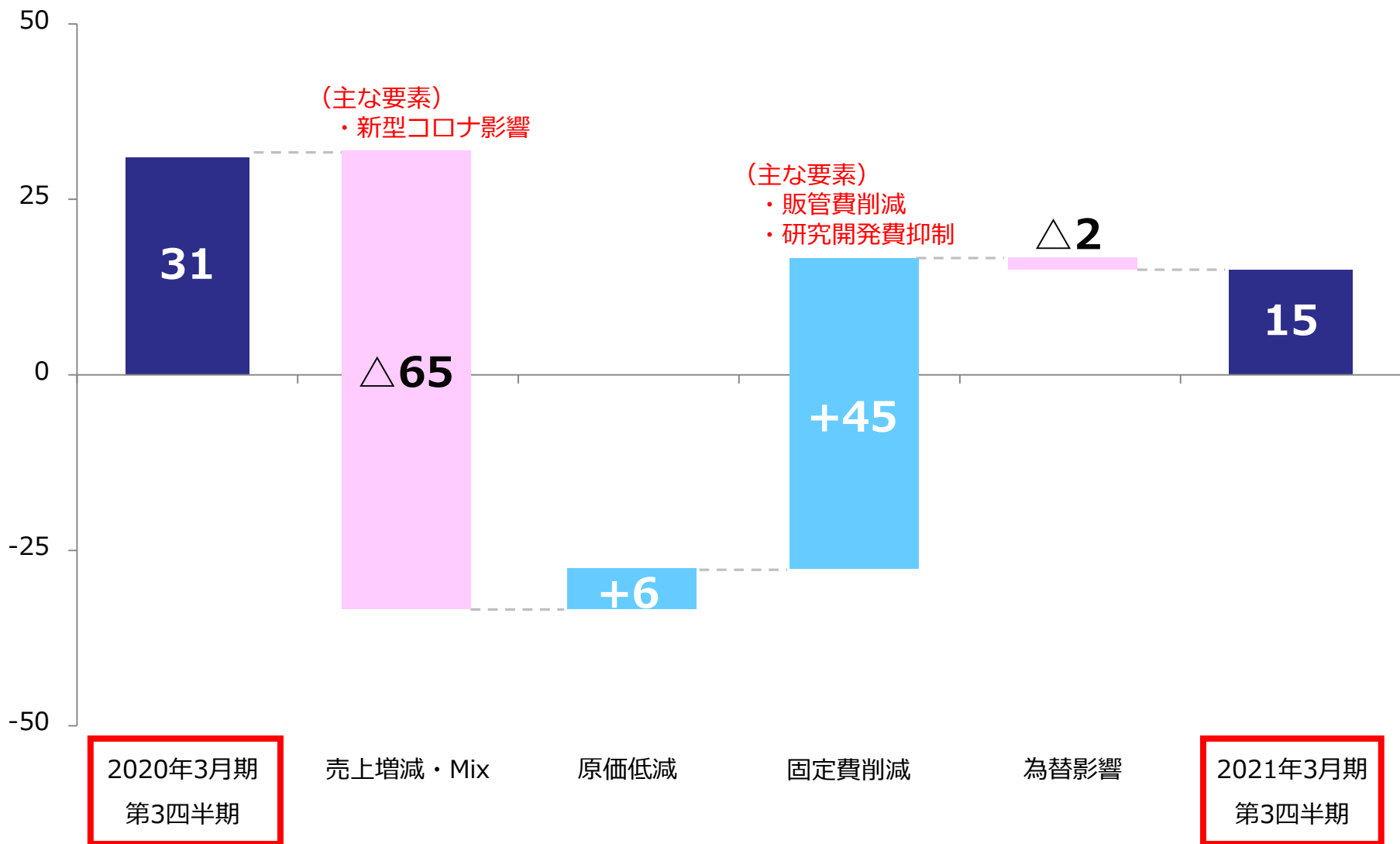
## Q3単独で全事業増収増益

(単位：百万円)

		Q3単独実績			Q3累計実績			
		FY2019	FY2020	前同比%	FY2019	FY2020	前同比	%
売上高	ポジショニング	15,429	<b>16,919</b>	<b>+10%</b>	52,546	<b>49,061</b>	△3,485	△7%
	スマートインフラ	6,651	<b>8,917</b>	<b>+34%</b>	23,708	<b>23,804</b>	96	+0%
	アイケア	11,740	<b>12,191</b>	<b>+4%</b>	33,943	<b>28,976</b>	△4,967	△15%
	その他	353	337	△5%	1,039	838	△201	△19%
	消去	△2,976	△3,839		△10,512	△9,688	824	
	合計	31,197	<b>34,526</b>	+11%	100,724	<b>92,991</b>	△7,733	△8%
営業利益 (営業利益率)	ポジショニング	△433 (△2.8%)	<b>929</b> <b>(5.5%)</b>	<b>黒字化</b>	2,416 (4.6%)	<b>3,087</b> <b>(6.3%)</b>	671	+28%
	スマートインフラ	492 (7.4%)	<b>1,166</b> <b>(13.1%)</b>	<b>+137%</b>	2,984 (12.6%)	<b>2,944</b> <b>(12.4%)</b>	△40	△1%
	アイケア	254 (2.2%)	<b>1,177</b> <b>(9.7%)</b>	<b>+363%</b>	871 (2.6%)	<b>△1,211</b> <b>(△4.2%)</b>	△2,082	-
	その他	△31 (△8.8%)	△85 (△25.2%)	-	△93 (△9.0%)	△340 (△40.6%)	△247	-
	調整	△1,030	△964		△3,116	△3,024	92	
	合計	△748 (△2.4%)	<b>2,224</b> <b>(6.4%)</b>	-	3,062 (3.0%)	<b>1,455</b> <b>(1.6%)</b>	△1,607	△52%

# FY2020 Q3累計増減益分析（営業利益ベース:前年同期比）

（単位：億円）



# I. 2021年3月期第3四半期 決算報告

I-1. 2021年3月期第3四半期 決算報告

I-2. 事業別の状況



## ■ エssenシャルビジネスの強みを生かし増益

(単位：百万円)

	FY2019	FY2020		
	Q3累計実績	Q3累計実績	前年同期比	%
<b>売上高</b>	52,546	<b>49,061</b>	△3,485	△7%
<b>営業利益</b> (営業利益率)	2,416 (4.6%)	<b>3,087</b> (6.3%)	671	+28%
為替 換算レート (期中平均)	USD 109.10 円	105.87 円	△3.23 円	
	EUR 121.46 円	122.30 円	+0.84 円	

## ■ Q3業績要因分析

### ・全般

-エssenシャルビジネスとして堅確な需要と経費削減の相乗効果で増益

**Q3単独は売上・利益とも過去最高**

### ・ICT自動化施工

-Q3単独はアフターマーケット、OEMとも前同比プラス転換

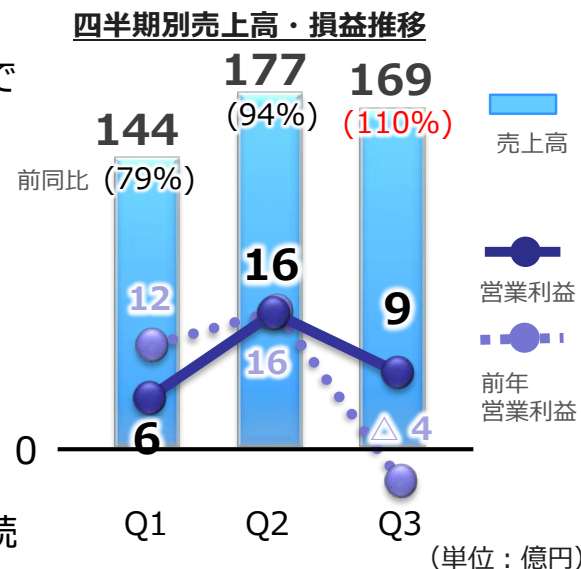
### ・IT農業

-アフターマーケットは日欧を中心に補助金効果で大幅増収

-OEMはQ3単独で前年並み

### ・測量・レーザー

-低金利定着で欧米住宅建設市場が活況、力強い需要が上期から継続



## ■ 売上・利益ともコロナ前水準に回復

(単位：百万円)

	FY2019	FY2020		
	Q3累計実績	Q3累計実績	前年同期比	%
<b>売上高</b>	23,708	<b>23,804</b>	96	+0%
<b>営業利益</b> (営業利益率)	2,984 (12.6%)	<b>2,944</b> (12.4%)	△40	△1%
為替 換算レート (期中平均)	USD 109.10 円	105.87 円	△3.23 円	
	EUR 121.46 円	122.30 円	+0.84 円	

## ■ Q3業績要因分析

### ・ 全般

- エッセンシャルビジネスとして堅確な需要を背景に、  
売上・利益とも前同並みに回復

**Q3単独は売上・利益過去最高**

### ・ 国内

- i-Construction：コロナ下でも前年並み売上を持続、  
3D計測機「杭ナビ」の販売好調

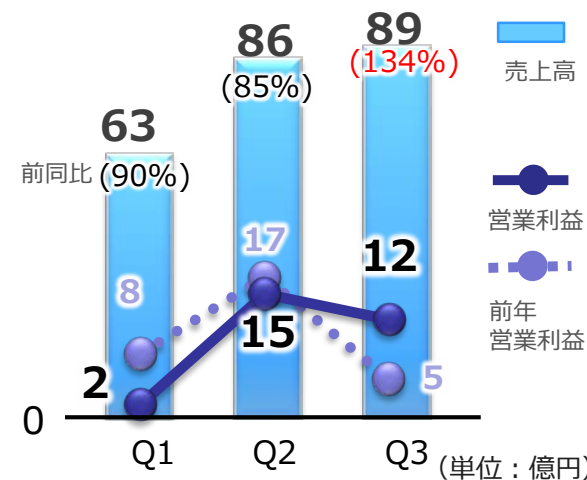
- IT農業：補助金効果により販売大幅伸長

### ・ その他地域

- 欧米向けレーザー販売好調

- 東南アジア・インド・中東は底打ち感も回復ペース緩慢

四半期別売上高・損益推移



## ■ コロナと共生しQ3急回復

(単位：百万円)

	FY2019	FY2020		
	Q3累計実績	Q3累計実績	前年同期比	%
<b>売上高</b>	33,943	<b>28,976</b>	△4,967	△15%
<b>営業利益</b> (営業利益率)	871 (2.6%)	<b>△1,211</b> (△4.2%)	△2,082	-
為替 換算レート (期中平均)	USD 109.10 円	105.87 円	△3.23 円	
	EUR 121.46 円	122.30 円	+0.84 円	

## ■ Q3業績要因分析

### ・ 全般

- 上期の甚大なコロナ影響から脱し急回復、**Q3単独の売上は過去最高**

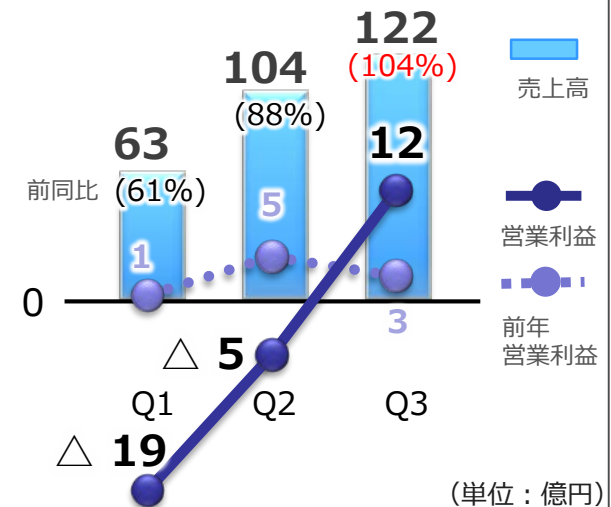
### ・ 欧米

- リモート検眼システム：Q3も販売好調継続
- スクリーニングビジネス：大手眼鏡チェーン店からの需要は回復基調

### ・ 中国

- 市場はほぼ正常化、販売網再編効果でQ3大幅増収

四半期別売上高・損益推移



## Ⅱ. 2021年3月期 通期見通し

## ■ 上方修正

### 業績見通し

- ・当社エッセンシャルビジネス(必須事業)の強みが証明され「withコロナ」という新常态との共生により、業績は回復基調
- ・一方、12月以降世界的な新型コロナウイルス感染再拡大による、欧米主要国でのロックダウン再開は想定外、半導体不足による生産への影響の懸念もあり、先行き不透明感が増している
- ・コスト抑制・削減を継続

以上を考慮し、以下の通り業績予想を見直す

### 新公表値

	旧公表値 (10/30)	新公表値 (1/29)	増減	増減%
売上高	1,280億円	<b>1,300億円</b>	+20億円	+2%
営業利益	30億円	<b>40億円</b>	+10億円	+33%
経常利益	10億円	<b>20億円</b>	+10億円	+100%
純利益	0億円	<b>5億円</b>	+5億円	-
配当	5円	<b>5円</b>	据え置き (配当性向105%)	

Q4為替前提：\$=105円/€=123円は変更なし

## ■ 上方修正

(単位：百万円)

	FY2019	FY2020		
		通期実績	通期見通し	前年度比 (%)
売上高	138,916	130,000	△6%	128,000
営業利益 (営業利益率)	5,381 (3.9%)	4,000 (3.1%)	△26%	3,000 (2.3%)
経常利益	2,895	2,000	△31%	1,000
純利益	935	500	△47%	0
ROE	1.4%	1%		0%
配当	24円	5円		5円
配当性向	271%	105%		-
為替換算レート (期中平均)	USD EUR	109.10円 121.14円	(Q4前提 レート) 105円 123円	105円 123円

# Ⅲ. トピック

## ■ 新型コロナの影響は限定的、欧米市場は正常なサイクルへ回帰

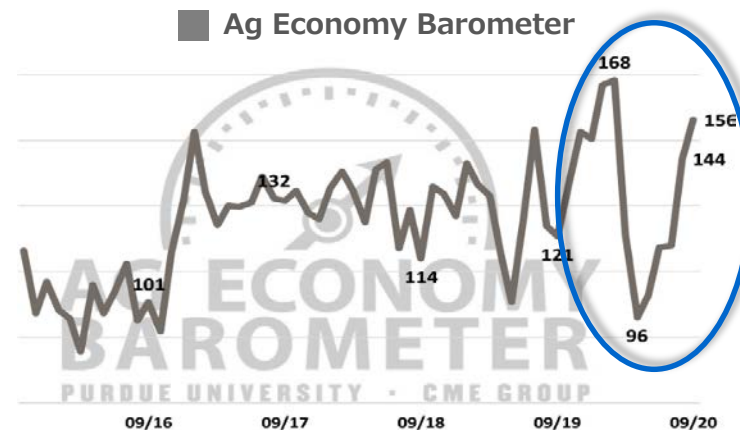
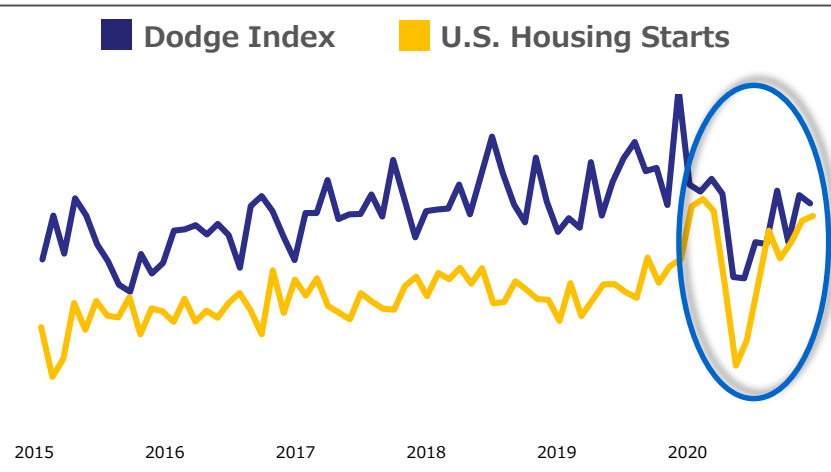
### 建設市場



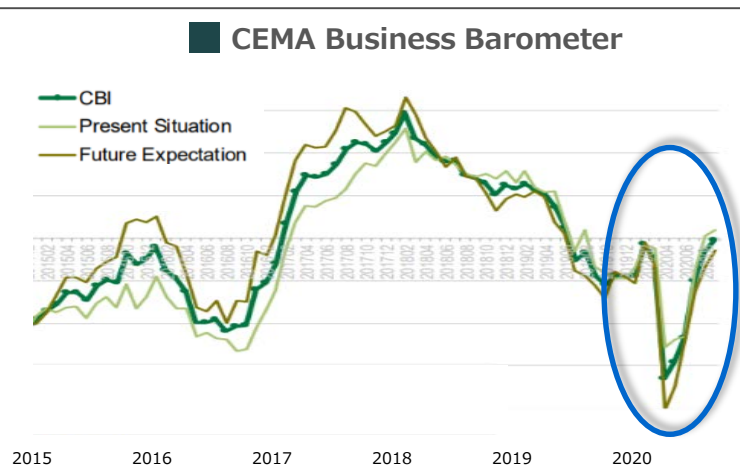
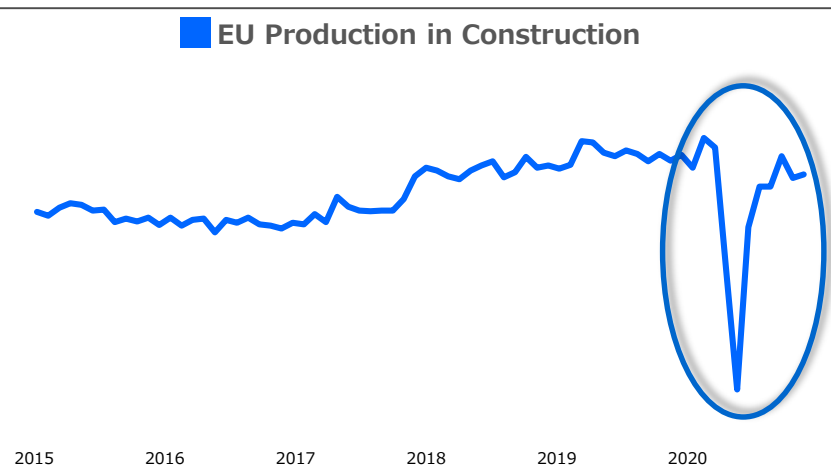
### 農業市場



米国



欧州



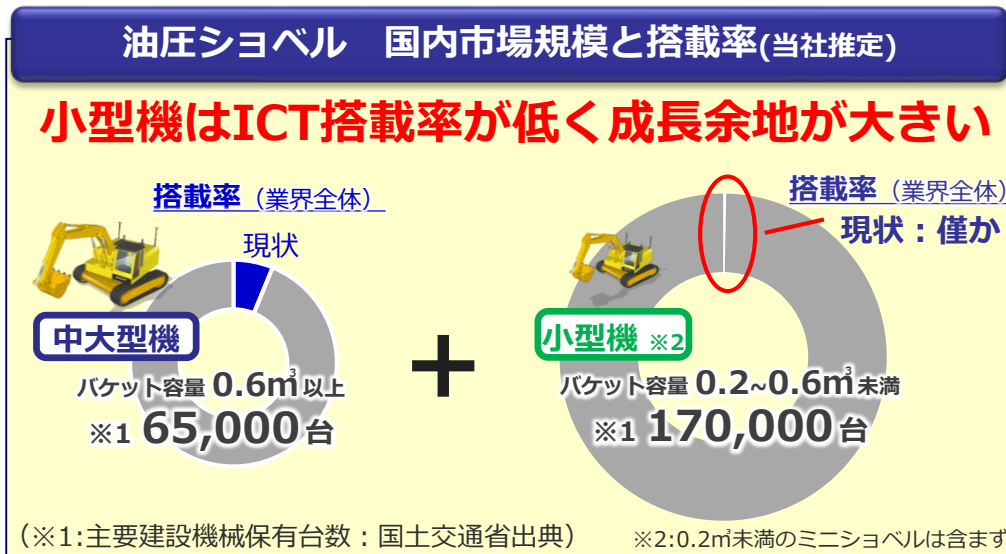


### ■ 小型ショベルを容易にICT化する世界初の画期的システム「杭ナビショベル」発売



✓ 小型ショベルに **適した価格の3Dマシンガイダンスシステム** で ICT化を促進

✓ 現場で広く普及している「杭ナビ」を 位置情報センサーに活用

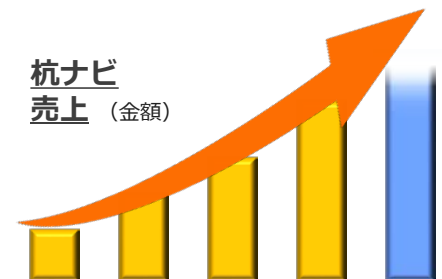


### 3Dポイントナビ

- 一人ですぐに杭打ちができ、i-Constructionにマッチした製品として普及

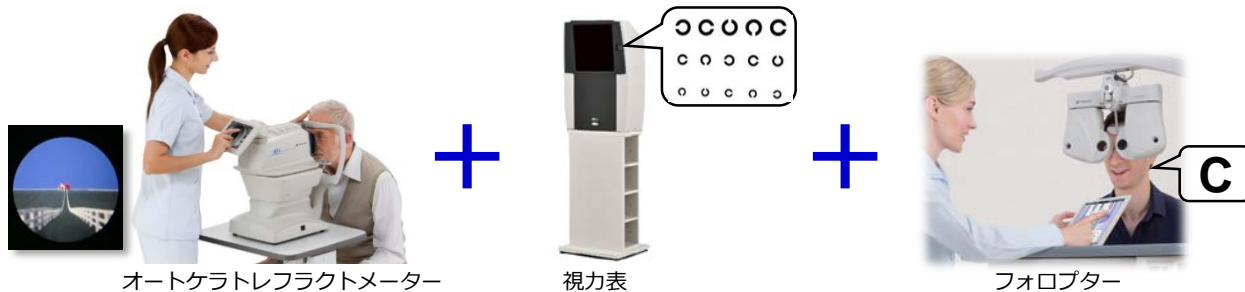


杭ナビ



# 眼鏡市場向け 新・多機能検眼システム“Chronos”発売

## 従来プロセス



他覚測定

移動

自覚測定

## 新プロセス



両眼同時測定

世界初

リモート対応

1台3役



他覚・自覚測定

1台3役で

✓ 検査時間短縮

✓ 省スペース



眼鏡店の生産性向上に貢献

コロナ対応

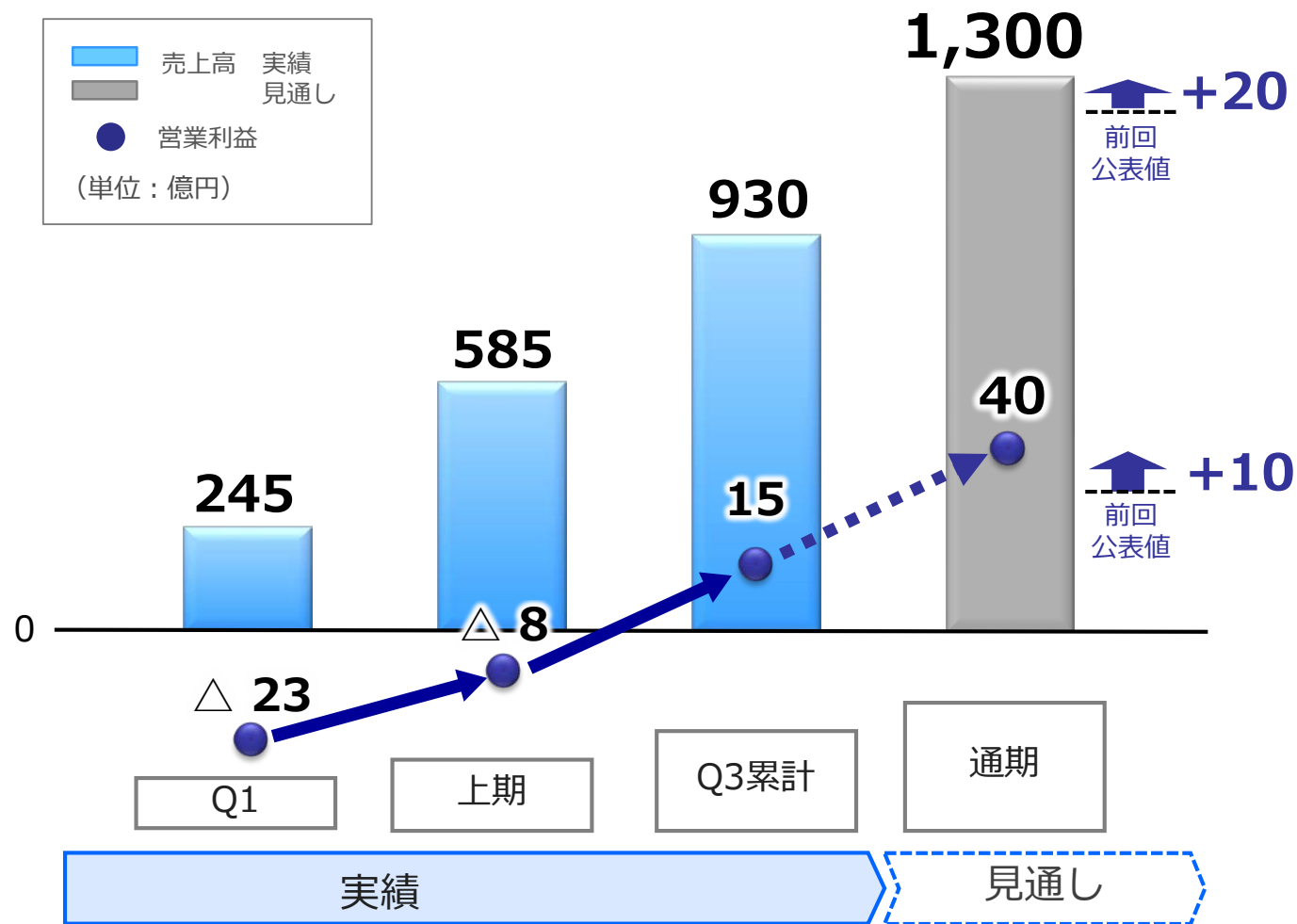
✓ ソーシャル  
ディスタンス対応



タブレット操作

# IV. まとめ

## ■ 通期：見通しを上方修正



# 【TOPCON WAY】

トプコンは「医・食・住」に関する社会的課題を解決し、豊かな社会づくりに貢献します。

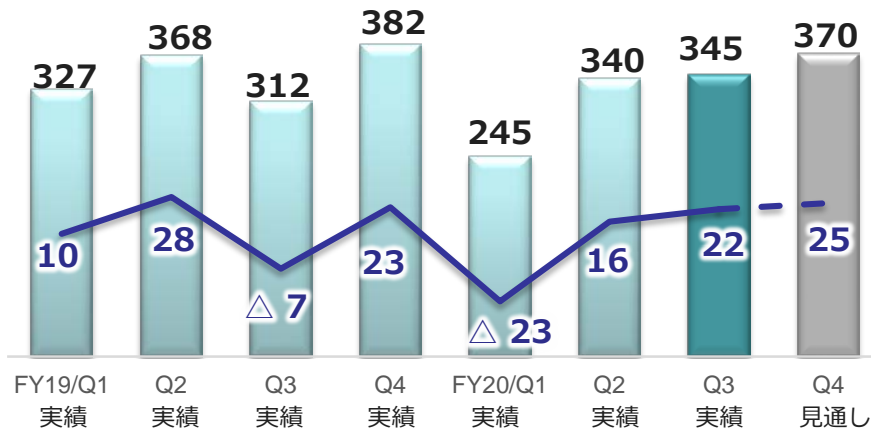


# V. 参考資料

# 四半期別業績推移

## ■ 全社

売上高 営業利益 (単位：億円)



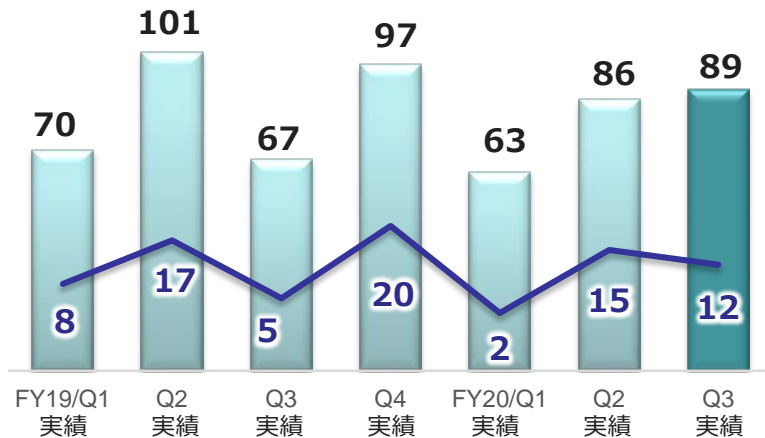
## ■ ポジショニング・カンパニー

売上高 営業利益 (単位：億円)



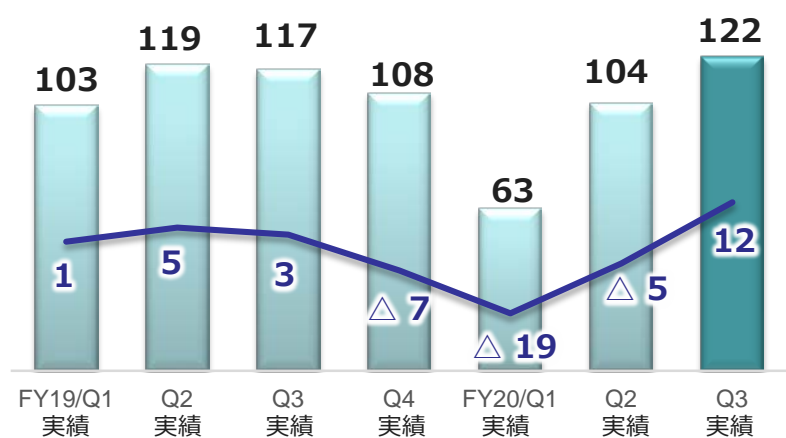
## ■ スマートインフラ・ビジネス

売上高 営業利益 (単位：億円)



## ■ アイケア・ビジネス

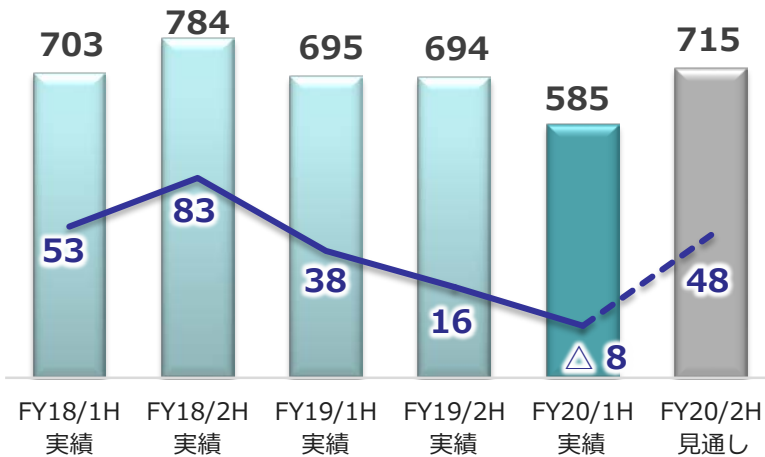
売上高 営業利益 (単位：億円)



# 半期別業績推移・見通し

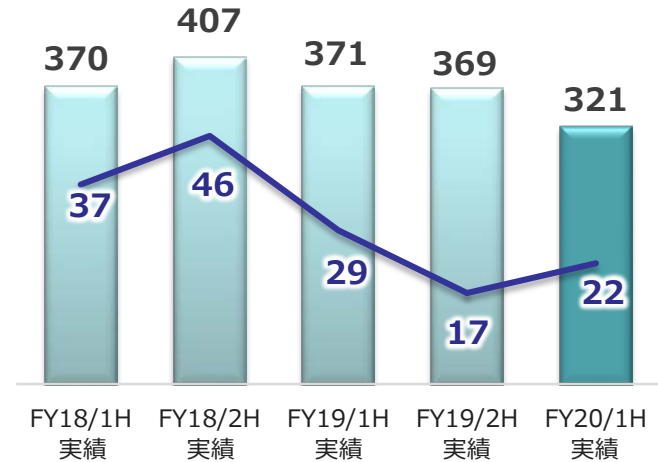
## ■ 全社

売上高 営業利益 (単位：億円)



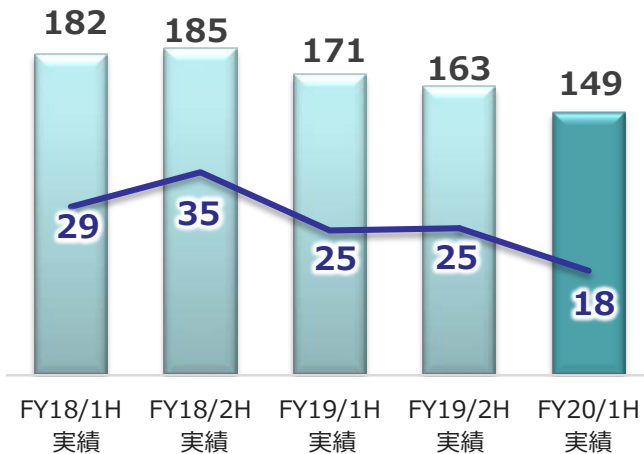
## ■ ポジショニング・カンパニー

売上高 営業利益 (単位：億円)



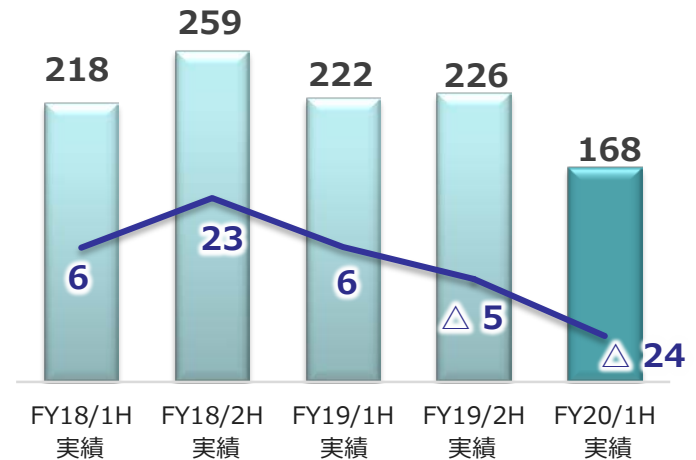
## ■ スマートインフラ・ビジネス

売上高 営業利益 (単位：億円)



## ■ アイケア・ビジネス

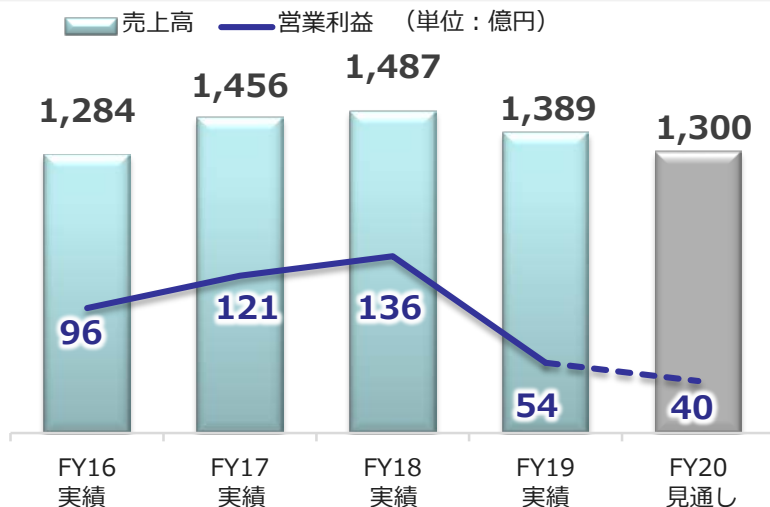
売上高 営業利益 (単位：億円)



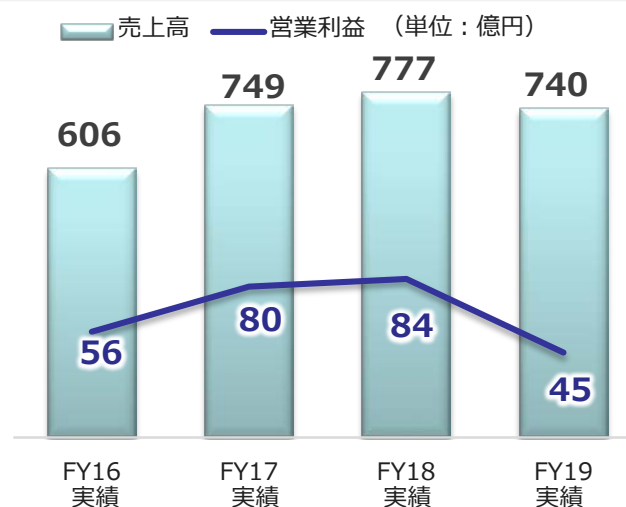


# 年間業績推移・見通し

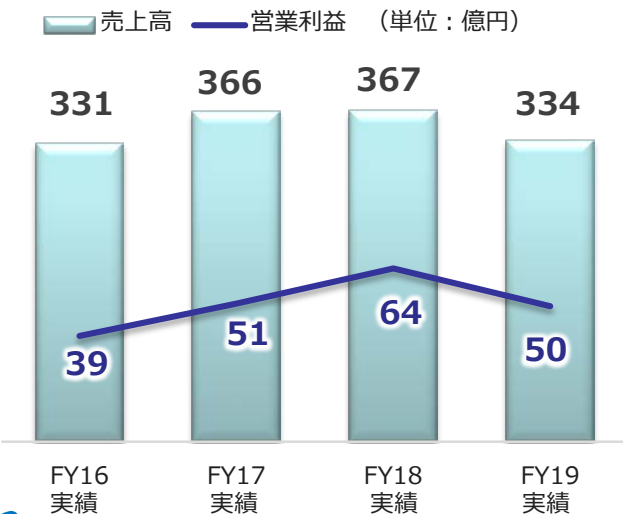
## ■ 全社



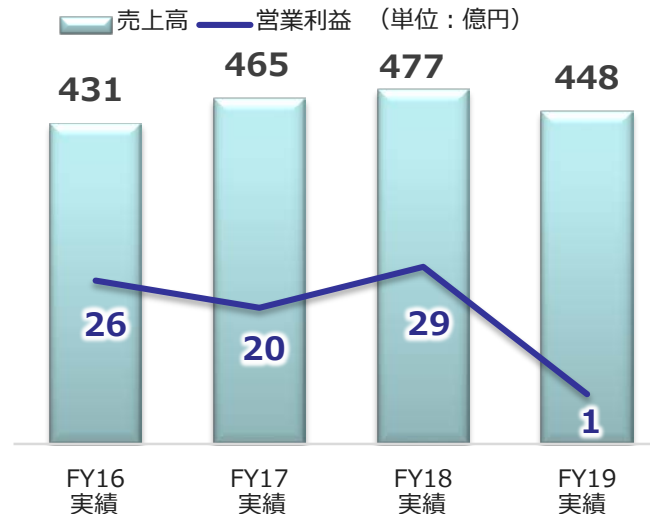
## ■ ポジショニング・カンパニー



## ■ スマートインフラ・ビジネス



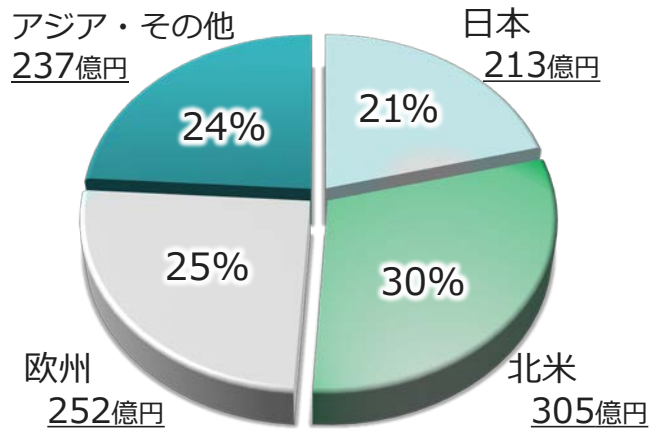
## ■ アイケア・ビジネス



# 地域別売上高

FY2019/Q3累計

1,007億円

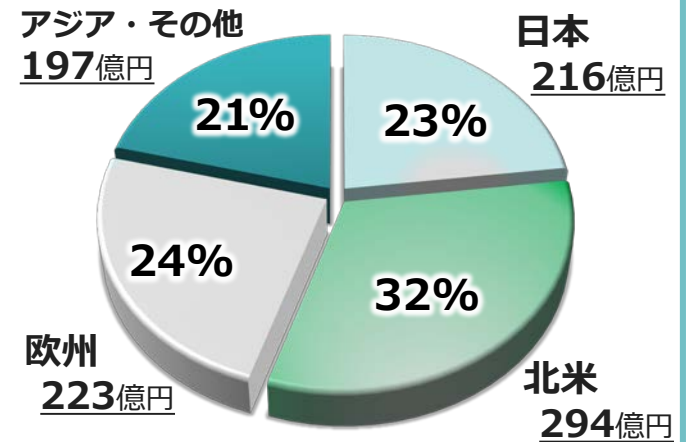


前年同期比

△8%

FY2020/Q3累計

930億円

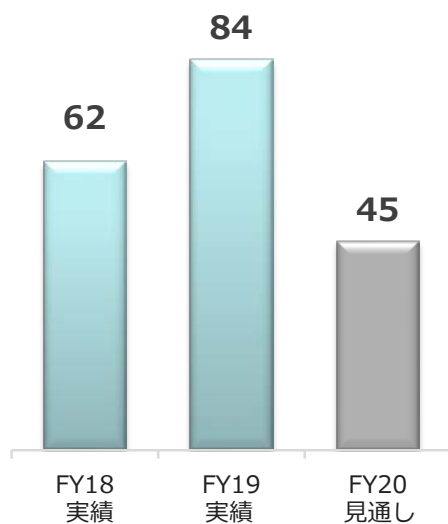


# 設備投資および研究開発費 / 為替感応度

## ■ 投資額・費用見通し

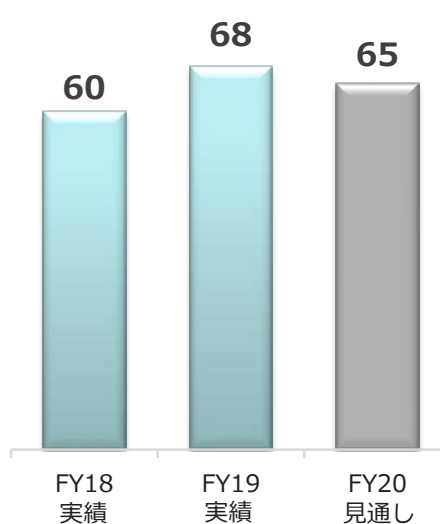
### 設備投資額

(単位：億円)



### 減価償却費\*

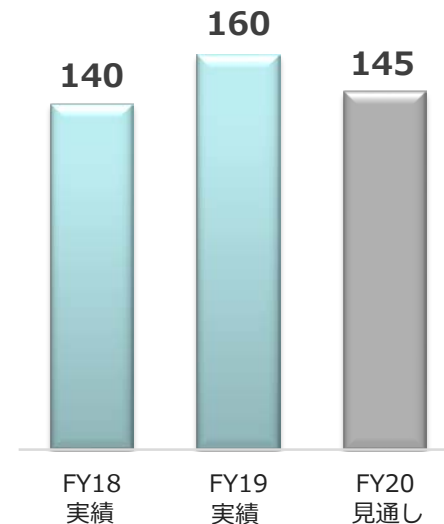
(単位：億円)



\*のれん償却費を除く

### 研究開発費

(単位：億円)



## ■ 為替感応度（1円の変動による影響額）

USD：営業利益 1.5～2億円

EUR：営業利益 0.7～1億円



## 当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、見通しのもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。  
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

### お問い合わせ先

株式会社トプコン 広報・IR室

TEL : 03-3558-2532

E-mail: [investor\\_info@topcon.co.jp](mailto:investor_info@topcon.co.jp)

URL : <https://www.topcon.co.jp>